

西都市 ～若者の働き場をつくる「カッコいい施設園芸」の実現～

プロジェクトの概要

企業が持つ労務管理や雇用の方法、経営感覚を農業に取り入れ、子どもから若者、女性、高齢者までもが憧れる職業として農業を「カッコいい」産業化し、全国有数の施設園芸産地である西都市の産業を組み合わせ雇用の場を創出することで「**カッコいい施設園芸**」を実現します。

■課題

農業の担い手不足、労働力不足により産地の維持が困難になってきており、高齢化、働く場の不足による人口流出といった過疎化などとあいまって人口減少が深刻な状況にある。

■主な取組内容

○農業における雇用のマイナスイメージの払拭

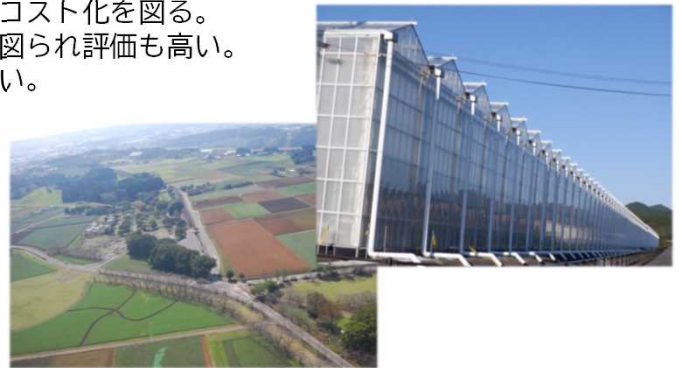
農業の雇用のイメージである3K（=きつい、きたない、きけん）や、賃金安いといったマイナスイメージからの脱却を図り、働きたい職場、憧れる職場への転換を目指す。

○様々な資源や新たな技術の導入による低コスト化

ピーマンの栽培技術はある程度確保されているが、更なる収益性の増加を目指し、再生エネを含む様々な資源の利用について、企業の技術や新たな技術を導入し低コスト化を図る。
西都市は全国2位のピーマン産地であり、ブランド化も図られ評価も高い。
西都を代表する「ピーマン」で課題解決を図っていきたい。

■目標

- 「農業の雇用」マイナスイメージを一新し、若手の正社員やパート従業員が多く勤務する職場として確立。
- 再生可能エネルギーなど、新たな資源を活用した栽培方式や、炭素0社会に貢献することによって、施設園芸産地としてのイメージが向上し、更なるブランド化が図られる。



連携したい企業像

【連携したい企業イメージ】

- 農業への参入に興味のある企業
- 農業での雇用に関心がある企業
- 低コスト、再生可能エネルギーなどに関する知見・技術を要する企業

【期待する技術・専門性】

- 雇用・労務管理における効果的な取組
- 施設や経費の低コスト化、再生可能エネルギー、様々な資源の活用に関わる技術

【期待する効果】

- 適切な労務管理と雇用による「農業雇用のマイナスイメージの払拭」と、雇用従事者の増加
- 適切な労働力の投下による「生産性の向上」
- 再生エネを含む資源の利用による脱炭素・SDGsなどの環境への取組によるイメージの向上
- 西都市における「カッコいい施設園芸」の実践者として、雇用による地域活性化への貢献。

連携するメリット

【提供できる情報・資源・環境】

- 品目・内容に適した実証フィールドとなる用地の選定及び確保は市が主体となって実行。
- 企業側が希望する営農にあわせた園芸施設の建設に対し、補助事業等の積極的な推進と活用。
- ピーマン栽培にむけた協力とサポート

【企業側の裁量】

- 実証・導入した技術は企業の実績として使用可能であり、水平展開のツールとして活用可能。
- 再生エネを含む様々な資源の利用による脱炭素・SDGsに貢献する環境保護活動や、積極的な雇用による女性の地位向上を図る活動は企業のCSR活動やIRIに繋がり企業価値、イメージの向上に繋がり、企業側が自由に活用可能。

【予算】

- 国・県等の補助事業を活用